

配付時間
20:50 → 提出時間
23:50



一月十七日 衆・予算委 福島伸幸君(民進)

【注】答弁は「である」調で作成する。↓

【注】これまでの議員の主張をよく踏まえた上で、十分な裏付けを添付する。↓

【注】関係大臣等は積極的に答弁できるよう準備されたい。

- 会議 想定問一、国家公務員の天下りの問題について、
- (一) 文部科学省で違法とされた以外の九事件の事業や、内閣官房内閣人事局による調査の結果、全省庁の天下り法人に対する予算支出額について、適正に予算が執行されていることを確認するため、来年度予算の審議中に示すべきと考えるが、總理の見解を伺う。(同旨 文部科学大臣、国家公務員制度担当大臣)
 - (二) 国家公務員OBに対する人事情報提供について、政府は斡旋目的では一切やらせないと言つてはいたが、斡旋を目的とした場合に提供するのことは許されるのか。情報提供はあるつの呼吸で行われるのだが通常であり、目的などはつきりしないが、どう実効性を担保するのか。總理の見解を伺う。

(同旨 国家公務員制度担当大臣)

(割振) (一) 文(内) 財(メモ) 内→文 (二) 文
↓計

- 作成 想定問二、安倍昭恵總理夫人が名誉校長に就いている私立小学校の建設用地である国有地が、隣地の十分の一の破格の安値で財務省から払い下げられているが、国民の財産である国有地を民間に譲渡する場合には、どんな事情があつたとしても、誰が見ても公平であるべきではないのか。名誉校長が總理夫人であることを踏まえて、今回の払い下げに公平性・公益性に反する部分があつたのではないか。不当な利益を享受していたとすれば大問題と思うが、總理の見解を伺う。

(同旨 財務大臣)

【注】議員は、財務大臣や文部科学大臣、国土交通省政府参考人と具体的な内容について質問した上で、總理について總理に質問するとのこと。

(割振) 財(文) 国
↓ 球

〔注〕委員会形式

以 上

スカウト番 ①